

令和2年度 業績優秀者返還免除申請期間延長届

(様式3)

令和 3年 2月 1日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

氏名・フリガナは必ず直筆で署名・記入してください。PC入力は不可！！

本届記載事項に相違ありません。
新型コロナウイルス感染症の影響により業績優秀者返還免除申請期間を1年を限度に延長することを申請します。

フリガナ
氏 名

ヨコハマ タロウ
横浜 太郎

大 学 院 名	横浜国立大学 大学院		
課 程	<input checked="" type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名	理工学府・機械・材料・海洋系工学専攻	学 籍 番 号	19NA999
奨 学 生 番 号	6 1 9 0 6 0 0 9 9 9 9	生 年 月 日	昭和 平成 8年 12月 22日
現 住 所	〒999-9999 電話番号 090 (9999) 9999 神奈川県××市○○区△△町9-99-9 ●●ビル 999号室		

延長理由	<p>延長を希望する理由を具体的に記入してください。 ※新型コロナウイルス感染症の影響による研究計画の遅延等のため、貸与期間中に業績を挙げる事ができなかった場合で、令和3年度も引き続き本学に在籍する場合が対象です。 それ以外の理由による延長は認められません。</p>
------	---

※「課程」欄は、該当するいずれかの口を■にすること。

※「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。連絡先が変更となる場合、大学に届け出ること。

※本申請が認められた場合は、該当の第一種奨学金の貸与終期を1年を限度として延長(延長期間中の奨学金の交付はありません)した後に奨学金を辞退する処理を行います。
これにより、令和3年度貸与終了者として令和3年度の返還免除申請が可能となります。

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

(学校の証明) 令和3年 月 日
学 校 名

関係課長 (※)

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

電話番号 (担当者名)	学校番号	区分
— ()

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。